



技術と共に向上する

② 松村石油株式会社

本社 大阪市北区西天満2丁目8番5号

P00006001B

## バーレルプロセス油Pシリーズ (合成系パラフィン炭化水素)

バーレルプロセス油Pシリーズは、樹脂、合成ゴムの可塑剤及び塗料、インキ等の配合油として優れています。高度に精製された合成系パラフィン炭化水素であり、低粘度から高粘度まで様々な粘度グレードを取り揃えています。

### 1. 特長

- (1) 樹脂及びゴムに対して親和性（相溶性）が良いため、少量で可塑性を与えます。
- (2) 熱安定性に優れているため、熱劣化による色相変化が少ないです。
- (3) 電気特性に優れているため、絶縁性が求められる用途に使用できます。

### 2. 代表性状

項目	P-6	P-18	P-26	P-46	P-56	P-150	P-380	P-1500	P-2200	P-10000	P-37500	
密度(15℃) g/cm <sup>3</sup>	0.800	0.820	0.826	0.833	0.830	0.833	0.838	0.843	0.846	0.850	0.852	
アニリン点 °C	100<	100<	100<	100<	100<	100<	100<	100<	100<	100<	100<	
引火点(COC) °C	160	218	232	246	248	248	248	280	300	302	306	
流動点 °C	-65.0	-65.0	-60.0	-55.0	-52.5	-50.0	-40.0	-32.5	-30.0	-15.0	-5.0	
動粘度 mm <sup>2</sup> /s	100℃	1.70	4.00	5.50	7.80	10.0	20.0	40.0	100	150	600	2,000
	40℃	5.20	18.0	28.5	47.0	60.0	155	380	1,300	2,200	10,000	37,500
粘度指数	---	120	132	135	150	150	156	165	175	240	300	
酸価 mgKOH/g	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
色(ASTM)	L0.5	L0.5	L0.5	L0.5								

(2022.08)

- 記載のデータは、規格値ではありません。また、記載内容は、製品改良、仕様変更などのため、予告なく変更することがあります。
- この技術資料は、特定又は個別の機械装置又は目的などに適合することを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用条件に適合することをご確認ください。また、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用時には、安全データシート(SDS)の取扱および保管上の注意事項、応急処置、廃棄上の注意、その他の注意事項をご確認の上ご使用ください。
- 本資料を転載される時は、松村石油株式会社へご連絡ください。